



おれんじ通信 創刊号

平成 24 年 9 月 26 日発行

《生活支援相談員の活動》

生活支援相談員（LSA）として、仮設住宅の訪問活動を「A・K・B」の3チームに分かれて活動しています。

A チーム…安渡、赤浜、吉里吉里、浪板地区

K チーム…大槌川周辺地区

B チーム…小槌川周辺地区



LSAは、平成23年8月1日より、仮設住宅を訪問し、皆さんが安心して生活できるようにお手伝いをさせていただいています。

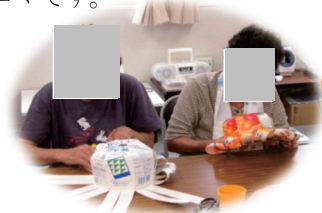
主に、訪問活動をしています。高齢者、独居、障がい者、子育て家庭などへの毎月の訪問。3ヶ月に1回全世帯を回り、状況確認を中心に行っています。また、「心の架け橋いわて」のスタッフや、大槌病院看護師との同行訪問もしています。

このような訪問活動時に出た問題について、役場や専門職に「繋ぐこと」が、大きな役割の一つです。それ以外に、住民交流の場として、各集会所、談話室でのお茶っこサロン、医療団チームによる運動教室や健康のツボ講座の開催なども行っています。

皆さんと関わらせて頂くことが多いので、よろしくお願ひします。オレンジのユニフォームを着て、仮設を歩いているので、気軽に声をかけて下さい。

お茶っこサロン

9月6日小槌第12仮設集会所でのお茶っこサロンのひとコマです。



上手いなあ

牛乳パック4枚とホチキスとハサミがあればすぐに作れる帽子を作りました。この日は10名の参加でお茶を飲みながら、楽しくおしゃべりをしたり、出来た帽子を持って踊ったりと楽しい時間を過ごしました。



最後に自分の作った自信作の帽子をかぶり笑顔で記念撮影をしました。こんな感じでお茶っこしています。

気軽に参加して下さいね。



「話っこすっぺしの会」開催！！ ～蕨打直集会所 編～

蕨打直～中村・山岸地区仮設の高齢者を対象に9/13（木）蕨打直集会所で42名の参加で行いました。志村尚一氏の元気になるお話と漆原栄美子さんによる民謡を聞きながら、一緒に口ずさむ方や心にしみる歌声に涙ぐむ方もいて、参加者と相談員が一緒になって泣いたり、笑ったり、充実したひと時になりました。午後は座ったままできる、体操で体をほぐし、ゲームではこんなに盛り上がるの？と言うくらい会場に笑い声が響いていました。まだまだ各地区で開催しますので一緒に楽しんでみませんか？

次回の開催予定は

9月29日(土) 大ヶ口集会所

10月28日(日)かみよ稲穂館

対象地区

対象地区

沢山・迫又地区

小松野橋より上流



編集後記

初めての広報作りにてんやわんやの編集員でした。今後はさらに精進し身近で寄り添う紙面にしていきたいと思ひます。